

芸術監督・齋藤 純のショートエッセイ 石神の丘から 118

岩手町立石神の丘美術館では盛岡市生まれの紀行作家・齋藤潤さんの『齋藤 潤の離島・孤島・絶島・列島巡り紀行』展を開催中です。島国日本の東西南北に散らばる数多くの島々を巡り歩いている齋藤潤さんならではの世界を(ほんのごく一部ですが)お楽しみください。また、潤さんが岩手町に滞在して書き下ろした岩手町紀行にもご注目ください。なお、ロビー(無料)では『齋藤純の北上川サイクリング紀行』を同時開催中です。北上川源泉の「ゆはずの泉」から河口の石巻まで辿った紀行文とスマホで撮った写真、それにこの旅に使ったロードバイク(自転車)を展示しています。ちなみに、キャプションは手書きです(悪筆をご笑覧ください)。

齋藤潤さんは旅のエキスパートです。私も旅好きですが、潤さんの経験と見識の前ではその足元にも及びません。潤さんを始め、私のまわりにはオートバイや自転車で旅をする友人がたくさんいます。彼らのほとんどは10代のころから旅をしている大ベテランです。その点、私はみんなよりだいぶ出発が遅れました。本格的に旅に出るようになったのはオートバイの免許を取った31歳からです(クルマの免許は18歳で取っていますが、クルマは好きだったものの旅に興味はありませんでした)。もうひとつ付け加えると、初めて自転車で長い旅をしたのは40歳のときでした。旅人なら20歳になる前に経験しておくべきことを、歳をとってから慌てて追いかけたわけではあります。

20代のころまで私は本とレコード(CD)、そして画集と美術館にばかり目が向いていました。ある先輩作家から「それは、心の旅をしていたということだよ」と半ば冷やかすように言われたことがあります。ま、当たらずとも遠からずといったところでしょう。

それはともかく、私の愛車は当館ロビーに展示中のため、7月末まではサイクリングができません。もっとも、スケジュールを見るとぎっしり埋まっていて、どうぶん旅には出られそうにありませんから、諦めもつきます(苦笑)。

何が忙しいのかというと、今月は私がバンマス(リーダー)をつとめているザ・ジャドウズの本番をひかえているのです。ザ・ジャドウズはベンチャーズなどのエレキインストとタイガースなどのGS(グループサウンズ)、そしてそれらを合体させたリズム歌謡など昭和40年代の懐かしいサウンドを追及しているバンドです。今回は「仙台のジュリー」と呼ばれている沢田研史さんをお迎えして、往年のジュリーの名曲・ヒット曲の数々をお届けします。

『ザ・ジャドウズ meets 沢田研史』は盛岡劇場地下タウンホールにて7月17日(水曜日)午後7時から。前売り券(1,000円)は予約可能ですので、盛岡劇場(019-622-2258)にお問い合わせください。

石神の丘美術館通信《いしび》

ishibi

2019.7 Vol.196

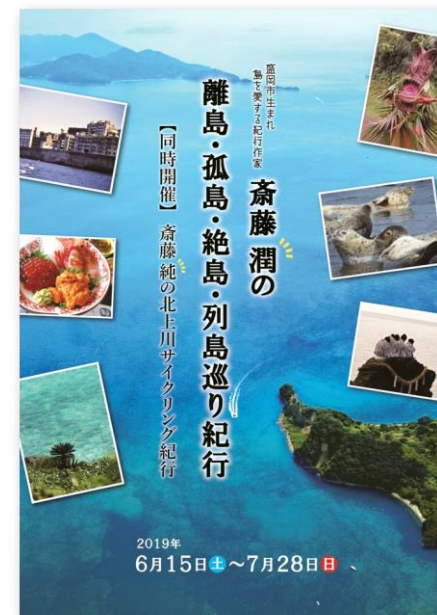
令和元年7月発行
発行・岩手町立石神の丘美術館
岩手県岩手郡岩手町五日市
10-121-21 〒028-4307
TEL 0195-62-1453
FAX 0195-62-1477
<http://museum.ishigami-iwate.jp/>

屋外展示場はリニューアル工事の為
2020年初夏までお休みしています

1954年岩手県盛岡市生まれの齋藤潤は、旅行情報誌の編集に携わった後、フリーランスライターとなり全国の島を巡り執筆活動を行ってきました。

この展覧会では、個性豊かな日本の島々を紀行文と写真で紹介します。また、齋藤潤が岩手町を旅した紀行文、あわせて当館芸術監督・齋藤純が北上川の源泉から河口までをたどる紀行文を書き下ろし発表します。

全国各地の豊かな島々を知るとともに、当地をめぐる二人の(さいとう じゅん)の紀行文により、私たちが町を再発見する機会ともなれば幸いです。



盛岡市生まれ 島を愛する紀行作家
齋藤 潤の離島・孤島・絶島・列島巡り紀行
【同時開催】齋藤 純の北上川サイクリング紀行

2019年6月15日(土)~7月28日(日)

開館時間:9:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日:毎週月曜日(月曜日が祝日の場合翌日)

観覧料金:一般300円/大・高生200円/中学生以下無料



Ohmiya masarO LAST DRAWINGS

大宮政郎

展

トワイライトゾーン&聖ぼおーと霊徒 2017-2019

2019年8月10日(土)～9月16日(月・祝)

開館時間:9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日:毎週月曜日(月曜日が祝日の場合翌日 ※8/13は臨時開館)

観覧料金:一般300円/大・高生200円/中学生以下無料

1930年岩手県水沢町(現奥州市)に生まれた大宮政郎は、1963年に村上善男、柵山龍司らと前衛的美術集団《N39》を結成するなど岩手における現代美術の先駆的活動を行って来ました。

大宮は「人が動きながら、又は、移動しながら自らスピードをもって物を見、考えたなら芸術はどの様になるか……」という視点のもと、独自の「人動説」を唱え、立体、版画、写真と多彩な表現により実験的で詩情に満ちた作品を発表して来ました。当館では、2006年に大宮の「人動説」を紹介する展覧会を開催しています。

歳を重ねてなお制作意欲は衰えることなく、現在、大宮は靈魂や魂を思わせるドローイングシリーズに取り組んでいます。

本展では、100点を越える近作のドローイング作品を紹介します。



《トワイライトゾーン》

■対談(絵よりおもしろいトーク)

大宮 政郎(出品作家)

×

高藤 純(当館芸術監督)

8月10日(土) 13:30～15:00

美術館ホール/聴講無料

対談後、展示室でのギャラリートークも行います。観覧券をお求めの上ご参加ください。

道の駅石神の丘 開業記念感謝祭

美術館関連イベント

7月27日(土)・28日(日)

石神の丘美術館は上記2日間…

★企画展観覧無料

屋外展示場はリニューアルのため2020年初夏までお休みしています。開業記念祭の2日間は、館内で開催している企画展「斎藤潤の離島・孤島・絶島・列島巡り紀行」を無料でご覧いただけます。

★無料コンサート開催(会場:美術館ホール)

- ・7/27(土) 14:00～ アンサンブル・マグダレーナ サマーコンサート
- ・7/28(日) 14:00～ 岩手県立沼宮内高等学校 音楽部コンサート

美術館隣接 道の駅 石神の丘/レストラン石神の丘情報

道の駅 石神の丘 TEL0195-61-1600/レストラン石神の丘 TEL0195-61-1602

おかげさまで17周年

道の駅 石神の丘

開業記念感謝祭

7月27日(土)・28日(日) 開催

10:00～16:00

【開催予定イベント】

- ★ブルーベリーととうもろこしの収穫体験スラス田んぼアート見学
- ★城山保育園マーチングステージ
- ★さんさ踊り(いわてさんさの会加藤家)
- ★オカリナカルテット MUSE 演奏会
- ★なまはげ太鼓ライブ
- ★音を楽しむ会 演奏会
- ★野菜収穫ゲーム(くびっこ野菜釣り)
- ★お楽しみ大餅まき大会 ほか

天候により、内容が変更となる場合がございます。詳しくは道の駅石神の丘へお問い合わせください。

《7月27日・28日限定》

レストラン石神の丘

17周年特別限定価格

その① 冷やし石神ラーメン



通常価格 650円を

↓

300円

限定50食

その② スルーベリービーフカレー



通常価格 720円を

↓

300円

限定50食

詳しくはレストラン石神の丘へお問い合わせください。